

研究は文書もしくは口頭で説明を行い、研究対象者等からの同意（インフォームド・コンセント）を得て行われます。研究のうち、研究対象者への侵襲や介入もなく、診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき、研究対象者等のお一人ずつから、必ずしも直接同意を得る必要はありませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた研究は掲載の通りです。研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、掲載文書内に記載されている各研究の担当者までご連絡ください。